福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	下水道事業会計負担金							事業コード	040301540332		
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち				政策目標	2 産業基盤の整備				
	施 策 名	2 計画的な上下水道施設の整備						施策コード	922		
事業担当	所属	080200 総務部財政課				所属長	伊達 大史				
会計情報	款	04衛生費	項	03下水道費	目	01下水道施設費	会計	01 一般会計	決算附属資料	147	頁
計画期間	開始年度	平成18年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	—			R8現在の状況	継続中	
根拠法令等	地方自治法、地方公営企業繰出金について（総務副大臣通知）										
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☑ その他 （ 企業会計への負担金 ）										
関連事業	下水道事業会計各事業										

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 下水道事業の経営に関する基本原則を堅持しつつ経営基盤を強化するため、繰出（負担金支出）を行う必要がある。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 採算性の低いエリアも広く基準外繰出は避けられないが、その増大は税負担の増となるため注意が必要になる。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 下水道事業の健全な運営を図るために負担金を支出し、下水道事業会計の財政基盤の安定を図る。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 総務省通知による「地方公営企業繰出基準」に基づき、下水道事業会計へ負担金を支出する。

対象者	—	対象者数	-	単位あたりコスト	—
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☑ その他 （ 企業会計への負担金 ）				
委託先・実施主体等	—				

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
負担金補助及び交付金	1,431,317	下水道事業会計への負担金			

Ⅲ 予算執行状況

区 分			R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算		1,660,131	1,483,330	1,555,305	0
	② 補正予算		0	0	0	0
	③ 繰越予算		0	0	0	0
		前年度繰越	0	0	0	
		次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）			1,660,131	1,483,330	1,555,305	
予算財源内訳	① 一般財源		1,660,131	1,483,330	1,555,305	
	② 国支出金		0	0	0	
	③ 府支出金		0	0	0	
	④ 地方債		0	0	0	
	⑤ その他特財		0	0	0	
決算情報	① 流充用額		0	0		
	② 配当予算		1,660,131	1,483,330		
	③ 執行額		1,649,688	1,431,317		
	④ 執行率		99.4%	96.5%		
人概工算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）		0.06 / 0.00	0.02 / 0.00	/	/
	② 概算人件費		480	168		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）			1,650,168	1,431,485		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称		種類		実績金額		決算附属資料		頁

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	―	―	―	―	―		
	【定性的評価のため入力なし】	目標値		―	―	―	―	―	
		達成度	%	―	―	―	―	―	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	百万円	958.3	1,532.0	1,650.0	1,431.3		
	繰出金（負担金）決算額	当初見込		968.3	1,680.5	1,660.1	1,483.3	1,555.3	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	下水道事業会計へ繰出基準に基づいた繰出を行う。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	企業会計（下水道事業会計）に負担金を支出することにより、企業会計の円滑な運営を図ることができた。今後も適正に繰出を実施する必要がある。【定性的評価】
現状の課題に対する改善策	担当課との十分な調整を行い、適正な繰出金額の精査に努める。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	上水道事業会計負担金						事業コード	040401540262		
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち			政策目標	2 産業基盤の整備				
	施 策 名	2 計画的な上下水道施設の整備					施策コード	922		
事業担当	所属	080200 総務部財政課			所属長	伊達 大史				
会計情報	款	04衛生費	項	04上水道費	目	01上水道施設費	会計	01 一般会計	決算附属資料	147 頁
計画期間	開始年度	平成18年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	—			R8現在の状況	継続中
根拠法令等	地方自治法、地方公営企業繰出金について（総務副大臣通知）									
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☑ その他 （ 企業会計への負担金 ）									
関連事業	上水道事業会計各事業									

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 水道事業の経営に関する基本原則を堅持しつつ経営基盤を強化するため、繰出（負担金支出）を行う必要がある。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 収益性の低いセグメントに対するものなど基準外繰出は避けられないが、その増大は税負担の増となるため注意が必要である。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 水道事業の健全な運営を図るために負担金を支出し、水道事業会計の財政基盤の安定を図る。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 総務省通知による「地方公営企業繰出基準」に基づき、水道事業会計へ負担金を支出する。

対象者	—	対象者数	—	単位あたりコスト	—
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☑ その他 （ 企業会計への負担金 ）				
委託先・実施主体等	—				

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
負担金補助及び交付金	167,256	水道事業会計への負担金			
投資及び出資金	210,457	水道事業会計への負担金（うち出資金分）			

Ⅲ 予算執行状況

区 分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	480,073	397,549	395,455	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）		480,073	397,549	395,455	
予算財源内訳	① 一般財源	398,373	397,549	367,916	
	② 国支出金	0	0	27,539	
	③ 府支出金	0	0	0	
	④ 地方債	81,700	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	
決算情報	① 流充用額	0	0		
	② 配当予算	480,073	397,549		
	③ 執行額	378,763	377,713		
	④ 執行率	78.9%	95.0%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.06 / 0.00	0.02 / 0.00	/	/
	② 概算人件費	480	160		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		379,243	377,873		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称		種類		実績金額		決算附属資料		頁

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	―	―	―	―	―		
	【定性的評価のため入力なし】	目標値		―	―	―	―	―	
		達成度	%	―	―	―	―	―	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	百万円	400.2	373.2	378.8	377.7		
	繰出金（負担金）決算額	当初見込		355.1	433.4	480.1	397.5	395.5	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	水道事業会計へ繰出基準に基づいた繰出を行う。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	企業会計（水道事業会計）に負担金を支出することにより、企業会計の円滑な運営を図ることができた。今後も適正に繰出を実施する必要がある。【定性的評価】
現状の課題に対する改善策	担当課との十分な調整を行い、適正な繰出金額の精査に努める。